

高知県からのお知らせ

全国一の森林率84%を誇っている高知県。その木を使って、風土に合った家を建ててみませんか。県では、「こうちの木の住まいづくり助成事業」であなたを応援します。柱や梁等の8割以上に県内産乾燥木材を使うと、量に応じて、最大80万円の補助金がもらえます。また、JAS製材品の需要拡大のため支援を行っています。

【要件】

高知県内で新築、増築、リフォームを行う木造住宅

- 延べ面積の過半の用途が住宅であること
- 県内産乾燥木材を使用すること
新築・増築の場合…基本部位に80%以上使用すること
リフォームの場合…リフォーム部分の木材に使用すること
- 新築及び増築は瑕疵担保責任保険加入等住宅であること

【対象者】

対象住宅を取得(所有)し、自ら居住する個人(賃貸を目的とするものは除く)

申込や申請の手続きは、建築士か行政書士に委任できます。提出書類には設計や施工に関するものが多く必要なので、建築士に委任するのが一般的な方法です。家を建てることが決まったら、建築士さんに一度ご相談ください。補助額の算定方法や手続きなど、制度・事業の詳細については高知県庁HPをご覧ください。

【補助額】

①基本部位、その他の部位

県内産乾燥木材(JAS製品)の使用量m³(小数点以下切捨て)×20,000円=補助額①

②基本部位、その他の部位

県内産乾燥木材(JAS製品以外)の使用量m³(小数点以下切捨て)×12,000円=補助額②

③内装木質化

県内産乾燥木材の使用面積m²(小数点以下切捨て)×2,000円=補助額③

④長期優良住宅加算

長期優良認定木造住宅/10万円加算(地域型グリーン化事業など併用できない事業もあります。)

⑤子育て加算

対象者の世帯に児童手当受給対象となる児童が2人以上いる場合 ③の内装木質化と同額を加算

合計の上限は80万円

こうちの木の住まいづくり 検索



CLTとは?

Cross Laminated Timberの略。ひき板を繊維方向が層ごとに直角に交わるように貼り合わせた、大判の木質パネル建材。



CLT工法のメリット

木の高層大型ビル建築が可能。柱や梁がなく、空間を広く使用できる。

- 約12m×12mのウェディングホールと美容室、厨房を併設した木造2階建て。



- 木材は全て高知県産材使用。土台/桧 柱、梁、下地材/杉 屋根、床/桧CLT

- 利用した補助金
令和元年度高知県非住宅建築物木造化促進事業費補助金
令和2年度高知県非住宅建築物木材需要拡大事業
令和2年度補正予算
二酸化炭素排出抑制対策事業(環境省)

「木のあたたかみのある門出を祝福する建築」をイメージ。

メゾン・ドゥ・レブリュ

【EIKOKUJI Théâtre】

住所/高知市永国寺町1-33
TEL/088・879・5095



画像提供協力:メゾン・ドゥ・レブリュ、(有)岬建築工房
設計・監理:(有)岬建築工房 施工:(有)勇工務店

この日の取材の様子はこちらから

YouTubeチャンネル 森林環境情報誌 もりりん



ウェディング会場は、廊下をわたった別棟。



コロナ禍、ようやく実現した披露宴。新郎新婦を迎えるあふれんばかりの笑顔と祝福。



アンティーク調のランプがノスタルジック。



ミュージシャンのコンサート会場に使用されることも。



快適なくらし 木の家が持つ魅力をチェック。

木のあつウェディング

特別な一日に安心感

2021年3月、高知県立大学永国寺キャンパスのすぐ近くに、メゾン・ドゥ・レブリュ【EIKOKUJI Théâtre】がオープンしました。

50年以上、大切に受け継がれてきた建物に、ウェディングサロン、ドレスサロン、ライフスタイルショップをはじめ、フラワーショップ、ヘアメイクサロンを整えました。奥の別棟には、約100名収容できるウェディング会場を。換気・空調などを強化し、家族や親しい友人たちの笑顔と祝福に包まれる安心・安全なウェディング空間を実現しました。

可能性を秘めた素材

オナーの山縣慶三さんは、もともと木造に興味があったといいます。しかし、この建物を建てるにあたり、今後の南海トラフ地震発生の可能性を考えると、木造を選択するには耐震面などで迷いがありません。ある日、山縣さんは、CLT建材の耐震実験動画を見て衝撃を受けたといいます。いろいろな方向から圧力を加えられても、悲鳴のような音を立てながらねばり、折れない木。そんな様子に、CLTの凄さを山縣さんは感じました。「鉄筋コンクリートや軽鋼鉄骨の方がコスト面で安価かもしれない。でも、お客様や従業員の安心・安全を考えればこの選択しかなかったですね」。

木造でありながら天井まで9m強という、驚くほど開放的な無柱空間は、設計を担当した(有)岬建築工房の提案で実現。高耐久のCLT工法などを駆使しています。

イメージは中世の劇場

フランスアンティーク調の扉、木製の調度品の数々が、最新技術であるCLTを使用した建物内で不思議とマッチ。いわば古と新の融合によって、雰囲気ある異空間を実現しています。そして、色、風合い、香りなど、それぞれの木の特長が重なり合い、あたたかい空気感を醸し出しています。

「ウェディングは、お客様の人生を大切な人たちと共に振り返る時間です。心に残る、愛おしい時間になりたい。」と話す山縣さんは、時代背景にともない変化する人々の価値観に寄り添う、新しいウェディングのカタチを常に模索しています。木の特性・効果は、それを叶える空間づくりに一役買っているのです。

木の建物とともに人生を

ウェディング以外にも、フラワーショップにお花を買いに、ヘアメイクサロンに髪を切りにと、普段使いで利用できます。その他、ブティックやジュエリー・アクセサリーショップ、カフェなども併設されていて、どなたでも気軽に立ち寄れます。

今日、何気ない日常の心癒される時間を過ごし、いつの日かあなたにとって特別なウェディングを過ごす。その場所は、この木に包まれた建物かもしれません。高知市永国寺町に、お客様の人生と共に時を刻む場所を見つけました。